

令和6年度一般会計補正予算（専決処分）について

基本的な考え方

一般会計補正予算（第9号）は、国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」と連動し、物価高騰の影響を特に受ける低所得の世帯等への給付金の交付に要する経費の補正を行うものです。

補正予算の規模は1億5,100万円で、これを加えた本年度の一般会計予算の総額は219億4,869万5千円となります。

補正予算の概要

一般会計補正予算（第9号）	151,000千円
内 容	
・物価高騰対策給付金給付事業	151,000千円
【補正財源】	
国庫支出金	151,000千円

令和6年度一般会計補正予算（第9号）の内容

【歳入】

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正額	補正後予算額	区分	補正の内容	補正額
14.国庫支出金	2,894,303	151,000	3,045,303		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(10/10)	151,000
歳入総額	21,797,695	151,000	21,948,695			

※区分:新規は“新”、継続は空白で表記(以下同様)

【歳出】

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正額	補正後予算額	区分	補正の内容	補正額
3.民生費	6,456,415	151,000	6,607,415		物価高騰対策給付金給付事業 給付金:住民税非課税世帯4,600世帯×@3万円、こども加算400人×@2万円 事務費:5,000千円	151,000
歳出総額	21,797,695	151,000	21,948,695			